



きゅうしょくだより



令和6年 桑折町学校給食センター（3月発行）

きゅうしょく

給食から、どんなことを学びましたか？

まな

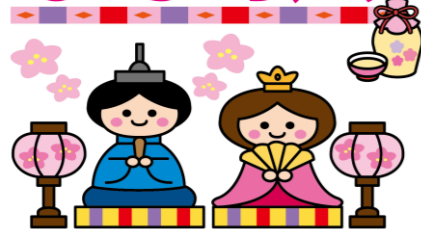


卒業や進級など節目を迎える時期となりました。給食は、「心と体の栄養になるように」「おいしく安心して食べられるように」など、たくさんの思いを込めて作っています。皆さんは、給食を食べながら、どんなことを感じ、学んだでしょうか？

今年度の給食もあと少しで終わりです。この1年を振り返るとともに、残りの日々も給食をしっかりと食べて、元気に学校生活を送ってほしいと思います。



3/3 まつ ひな祭り



3月3日は「ひな祭り」。女の子の健やかな成長を願ってお祝いをする日本の伝統行事です。現在のように、ひな人形を飾るようになったのは江戸時代のことで、もとは人形を身代わりにして邪気をはらう「流しびな」が起源とされます。行事食として、ちらしずし、はまぐりのお吸い物、ひなあられなど、華やかな食べ物が並びます。



はまぐりのお吸い物



ちらしずし



ひなあられ

「全国学校給食週間」事業の一環として、地元農産物生産者が小学校を訪問し児童と一緒に給食を食べました。

1月25日

醸芳小学校 3年生



玉ねぎ・ねぎを納品している渋谷一男さんは、3年1組に入りました。



きゅうり・なす・ピーマン・トマト・大根を納品している佐藤春雄さんは3年2組に入りました。

1月29日

睦合小学校 5年生



農家のみなさんが育てた野菜に感謝しながら、給食を食べました！

人参・小松菜を納品している佐藤勉さん、りんごを納品している岡崎賢一さん、JAの佐藤優平さんは5年生に入りました。子どもたちから、りんごを上手にとる方法や野菜を上手に作る方法を教えて欲しいなどのたくさんの質問ができました。